
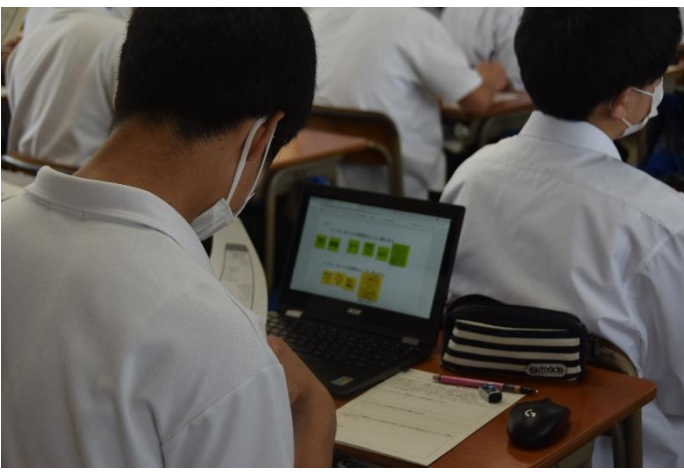


1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立津山工業高等学校		
実践者等	第1学年工業化学科担任	実践日	令和3年6月16日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	1年人権教育ロングホームルーム（ネットモラル）		
対象生徒（学年等）	1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)			
使用したアプリ等	Jamboard		
実践の概要（ねらい等）	ネットモラルに関する人権教育 LHR で、班ごとの意見を集約し全体に発表する場面に Jamboard を活用した。密になる状況を回避しながら各自の意見を共有することができ、全体発表時間も短縮され、生徒が話し合う時間の充実を図った。		
実践の内容			
<ul style="list-style-type: none"> 人権教育担当者が準備したネットモラルに関する LHR 学習指導案をもとに、教科の学習でも使っている Jamboard を活用して、班ごとに意見を集約した。これにより、密になる状況を避けながら話し合いの学習活動を行うことができた。 班ごとにシートを分けて意見集約を行い、全体発表の際には、各班が作成したシートは各自の端末（Chromebook）で見ることができるので、他班の意見を把握しやすくなった。また、教員にとっては、短焦点プロジェクターでも同じ画面を映して、全体にコメントしたり補足したりすることも容易であり、指導内容の徹底を図ることができた。 			
			
参考となる HP 等	http://www.tsukou.okayama-c.ed.jp/wordpress/?p=18460		